



《でんでんむしの生みの親》(令和4年夏季号)

# 中野孝之助通信

◎市政の課題を掘り起こし、解決に全力を尽くします!!

## ご挨拶

梅雨の安定しない季節、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症も3年目に入り、感染者の高止まりはあるものの、社会的には落ち着きを取り戻しつつあるように思います。次の感染爆発が起きないことを祈るのみです。

そんな中、近代社会においては起こらないと言われた、他国を侵略するウクライナ戦争が現実のものとなり、悲惨な状況が毎日マスコミ上で流されています。ウクライナにロシアのミサイルが飛来する映像を見て、私は、日本の防衛について思いをいたしました。

もしもの時に日本は、わが国土を、国民を守り切れるのでしょうか。

国防は国の専権事項ですが、我々市民をどのようにして守るのか、国会で現実的な議論を尽くし、責任を果たしていただくためにも、我々地方から声を上げていくことが必要であり、事態は切迫していると思います。

コロナ禍でも危機管理の大切さは言われてきましたが、最悪の状況を想定し、出来得る限りの準備を整えることが、最も必要なこととなります。

参議院選挙を控え、国の安定こそ最大の抑止力の一つと考えます。

日本が、世界が平和を享受し続けるため、私も市議会議員の立場から、力を尽くして参りますので、皆様には引き続き変わらぬご指導を賜りますようお願いを申し上げます。

## 令和3年12月 市議会一般質問

### 質問項目

- ① 都心循環バスでんでんむしの減便について
- ② 新型コロナウイルス感染症第6波への準備について

### ① 都心循環バスでんでんむしの減便について

**Q** バス事業者の苦しい状況から、減便の心配をしていました。今回の減便の理由、内容は何か。

**A** 令和3年11月からの減便は、新型コロナウイルスの影響により、乗務員の不足、利用者の減少などが主な原因と伺っております。

**Q** バス事業者の減便について、事前に市とバス事業者との間で、どういった協議がなされたのか。コロナ後の増便については話されたのか。

**A** 事前に事業者のほうから、先ほどの理由により休止、減便せざるを得ない状況である旨説明をいただいています。今後、利用客が回復すれば、元に戻す検討をする旨伺っています。

**Q** 盛岡市は「でんでんむし」が走っていることから、修学旅行の行先選ばれている都市です。「でんでんむし」は盛岡の社会インフラなわけですが。バス事業者だけに頼っているのは、無理があると思います。必要なお金を出し、口も出して一緒に対応していくことが、行政の責任ではないか。

**A** 「でんでんむし」を始め、バス交通は当市の社会経済活動を支えており、市民生活に無くてはならない社会インフラだと認識しております。路線バスを維持することは、ご指摘の通り行政の責任として非常に重要であります。「でんでんむし」の支援については、コロナ後の状況も見ながら、考えてまいります。

### ② 新型コロナウイルス感染症第6波への準備について

**Q** 新型コロナ感染症第6波への準備に向けて、これまでの課題、現段階でどのように総括して臨もうとしているのか。

**A** 住民接種の開始の遅れ、大規模接種会場の確保の問題、市民への情報発信の不足など、走りながら対応してきたこともあり、様々な課題があったと存じています。しかし、医師会などの協力をいただき、現在は全国都道府県庁所在地47都市、中核市62市の中で3番目の接種率に、こぎつけることが出来ました。

**Q** 非常に頑張っていていただいて有難いと思っている。この後3回目の接種は、どのように計画して実施するのか。

**A** 3回目接種は、12月から医療従事者向けに先行し、高齢者や高齢者施設の従事者は、令和4年1月頃から4月頃まで、それ以外の方は4月頃から7月頃までの接種と考えています。

**Q** これまでも行政機関の接種について、早期接種を要請してきたが、市役所職員の3回目接種はどのように進めるのか。

**A** 3回目の職域接種は難しいと存じております。接種を希望する職員に対して、これまでの個々の接種時期に合わせた、3回目の接種を促してまいります。

**Q** 今回のことを教訓として、行政組織の機能を守る、市民を守るということを意識し、物事を進めていかなければならないと考える。それが行政の責任ではないか。

**A** 議員ご指摘の通りであります。市職員の健康管理に十分留意し、行政機能を維持することは市役所の重要な責務であり、市民サービスの低下を招かぬよう鋭意努めてまいります。

## 活動報告

### 仙北町駅の改築計画始動 2022.01.28



JR東日本から説明がありました。事業スケジュールは、令和4年以内に、駅の詳細設計、5年に工事着手、6年から7年にかけての完成を予定とのことです。

### 盛岡市議会3月定例会が終了 2022.04.01



毎年、この議会では新年度の予算が審査され、議論白熱するのですが、今回、私とその予算審査特別委員長を務め、無事令和4年度の予算が成立したことは、誠に嬉しい限りであり、又ほっとしたのも事実です。

### 内丸地区まちづくりシンポジウム開催 2022.01.29



内丸地区には、県庁や市役所、岩手医科大学病院、国の施設、銀行や新聞社など、盛岡市のみならず岩手県を中心施設が集中しています。今後も岩手県を中心であり続け、賑わいがすたれないためにも、しっかりした計画を立て、確実な再整備が必要です。

### 日本の防衛環境について 2022.04.26



盛岡市議会盛友会の勉強会を開催しました。テーマは、「日本の防衛環境について」です。講師は、自衛隊岩手地方協力本部長 佐藤慎二 1等陸佐です。ウクライナ戦争が、毎日報道され、日本の防衛について国民の関心が、まさに高まっている今、私たちは、真剣に国民の安全をどう守り抜くのか、議論を進める事が大切です。

### 仙北地区防災避難意見交換会 2022.02.01



仙北地区の洪水時の避難方法について、盛岡市の危機管理防災課と、意見交換を行いました。今一番の課題は、北上川が氾濫し仙北地区が浸水する状況の時、避難場所、避難方法を、どう決めるかということです。

### 仙北寿会総会を開催 2022.04.28



仙北2丁目の老人クラブ、仙北寿会の総会が、三年ぶりに開催されました。今年こそ、皆で集まり、楽しい活動を続けて行きたいものです。

### 盛岡市にバス事業への支援を要望 2022.02.19



バス事業への支援増強を要望しました。私も同席し、コロナ禍における全国のバス事業の状況などを、説明しました。

### 広瀬めぐみ氏と共に街頭演説 2022.05.03



5月3日、我が家の前で、広瀬めぐみ氏と街頭演説を行いました。広瀬さんは、盛岡一高卒業、弁護士として女性の活躍、子供の貧困、人権など幅広い分野で活躍をされています。私も応援しています。

### ロシアによるウクライナ侵略非難決議 2022.03.04



盛岡市議会は、今回のロシアによるウクライナ侵略を断じて許すことは出来ないとの立場から、3月3日非難決議を行いました。今このウクライナ侵略を見て、国民の安全を、真剣に考えることは、まさに政治の責任であります。

### 倍増した中津川の鮎稚魚放流 2022.05.16



中津川に鮎の稚魚が放流されました。例年の倍、290kgです。昨年はまれに見る不漁でしたが今年こそ、住年の中津川、鮎釣り師で賑わう風景を期待しています。

※詳しくはホームページをご覧ください。

**中野孝之助事務所** 盛岡市仙北2丁目11-33 (自宅)

電話 019-636-3181 Fax 019-636-0541 携帯 090-7063-6724 HP <http://nakano-kounosuke.com/>

皆様のお声をお聞かせ下さい

